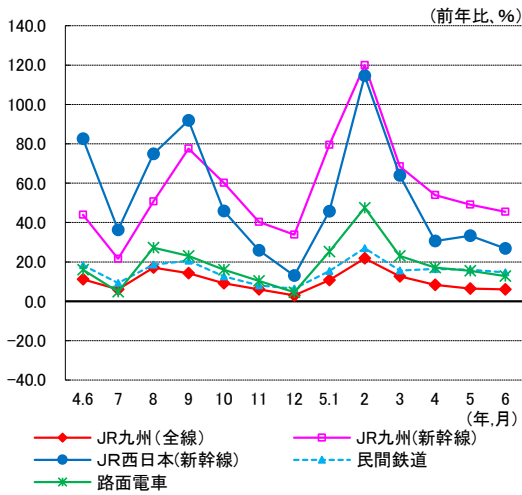


九州のうんゆ (令和5年6月実績) 令和5年8月30日公表

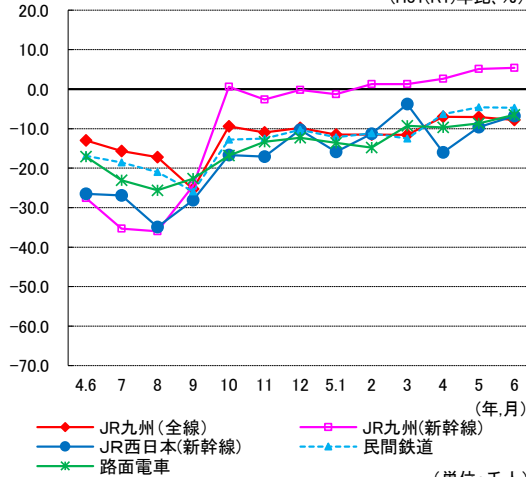
※物流の海上貨物、造船は、令和5年5月実績を掲載。
 ※物流の一般貨物(トラック)は、令和5年4月実績を掲載。
 ※コロナの影響の有無を可視化するため、平成31年/令和元年との比較も参考として掲載。
 ※速報値のため修正する可能性があります。

輸送動向

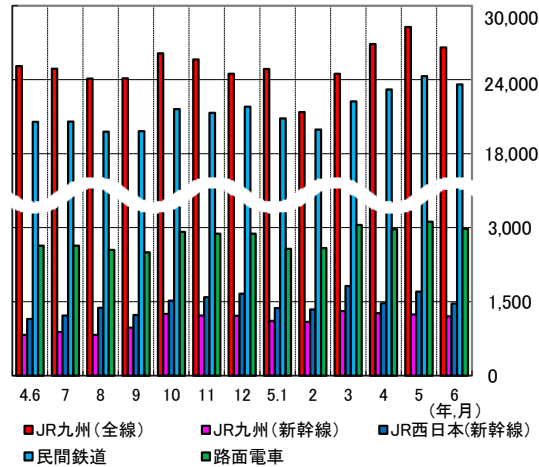
鉄道《輸送人員》



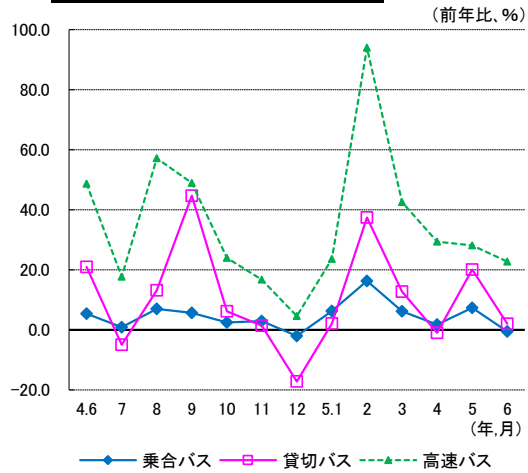
(参考: H31(R1)年比)



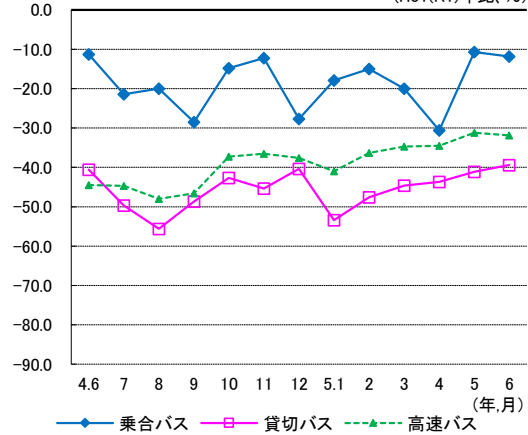
(単位: 千人)



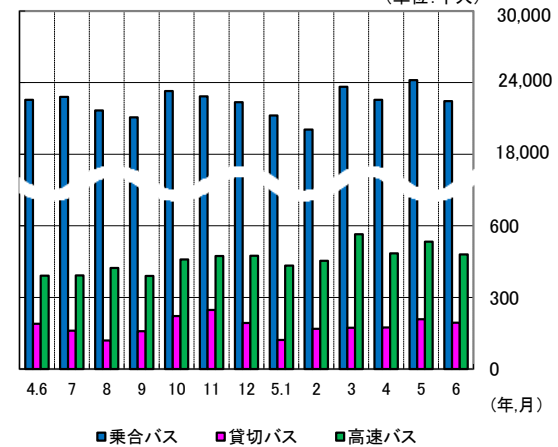
バス《輸送人員》



(参考: H31(R1)年比)

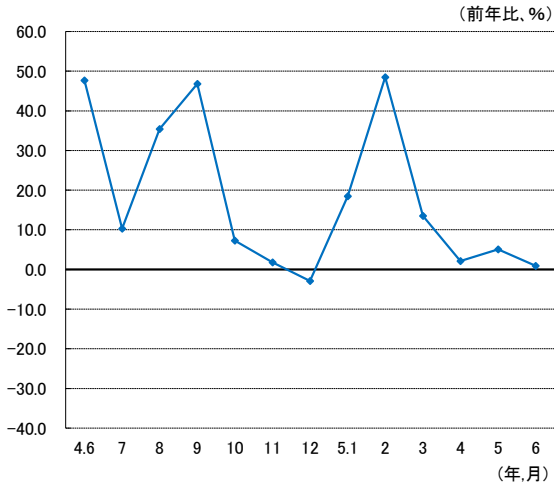


(単位: 千人)

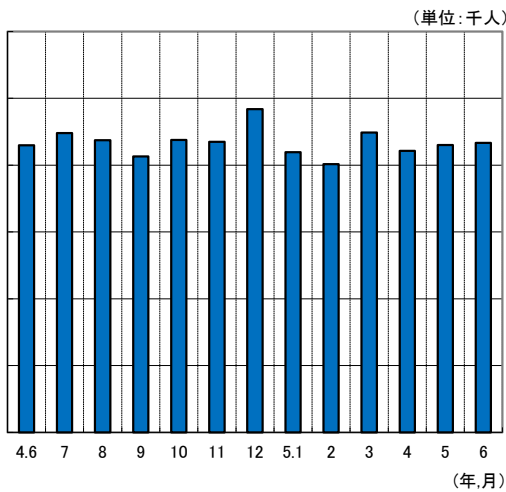
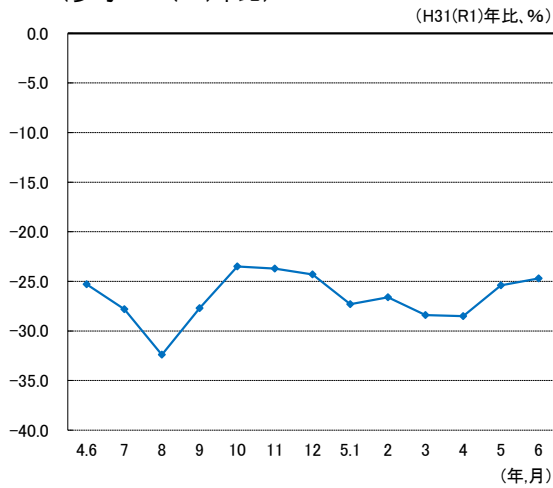


九州運輸局 交通政策部 交通企画課
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
 TEL 092-472-2315 <https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm>

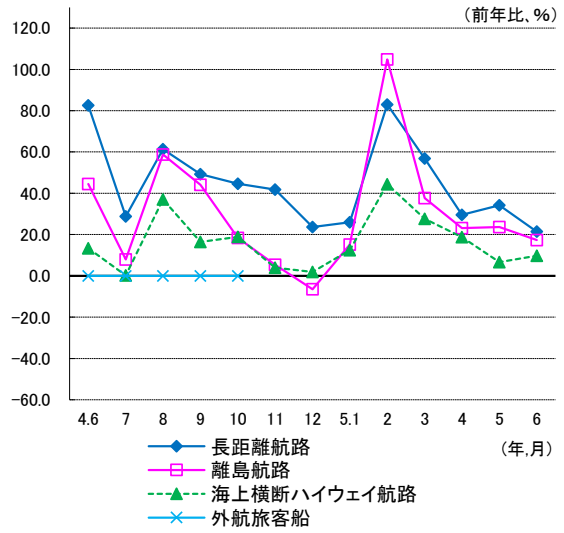
タクシー《輸送人員》



(参考: H31(R1)年比)

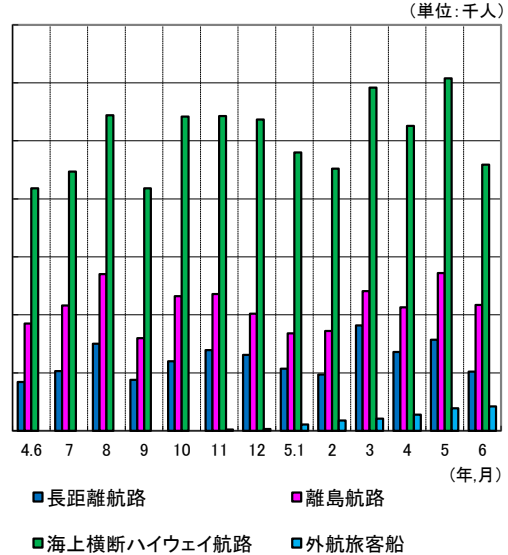
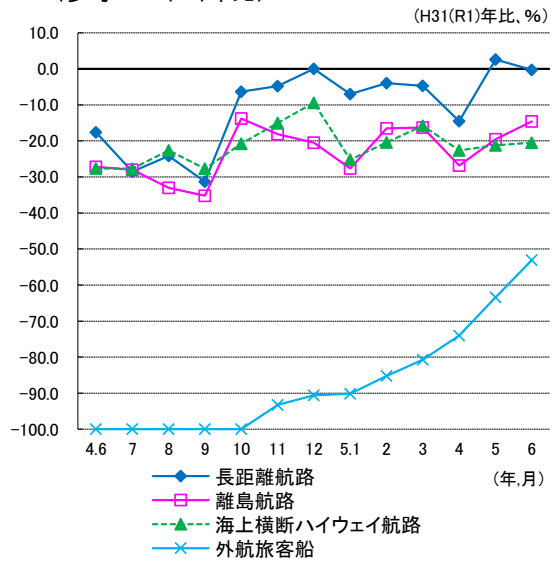


旅客船《輸送人員》



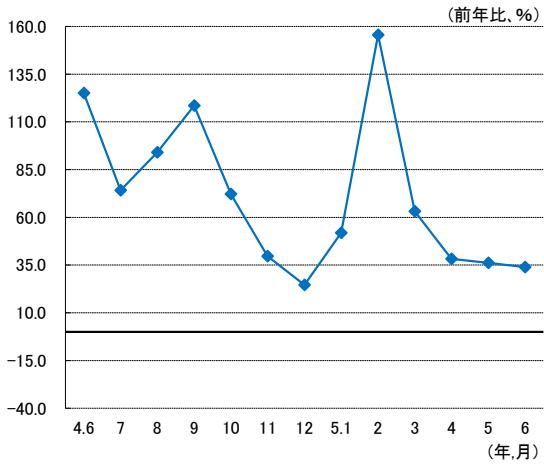
※外航旅客船について、R4.11～R5.6は前年同月の実績がなく前年比の算出ができないため、グラフに表示しない。

(参考: H31(R1)年比)

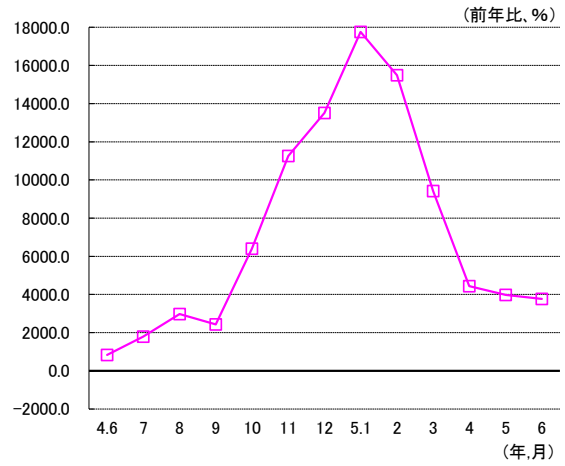


※海上横断ハイウェイ航路とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。
 ※外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

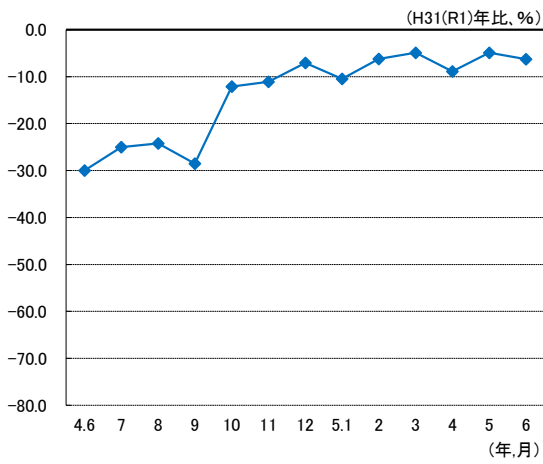
航空(国内線)《乗降客数》



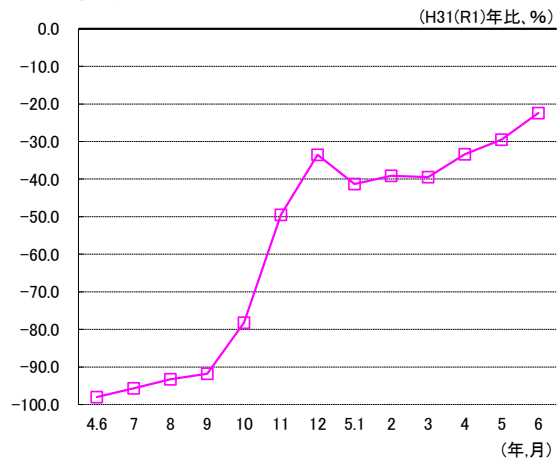
航空(国際線)《乗降客数》



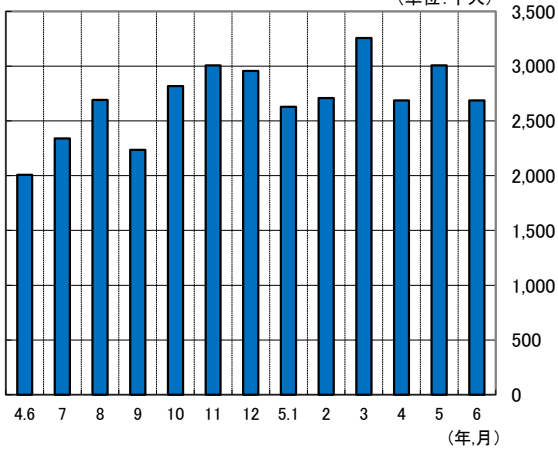
(参考:H31(R1)年比)



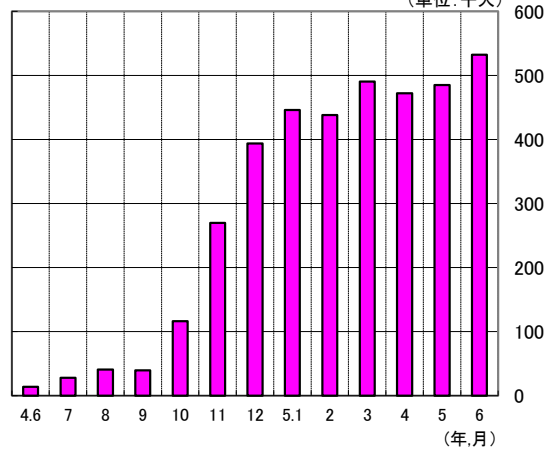
(参考:H31(R1)年比)



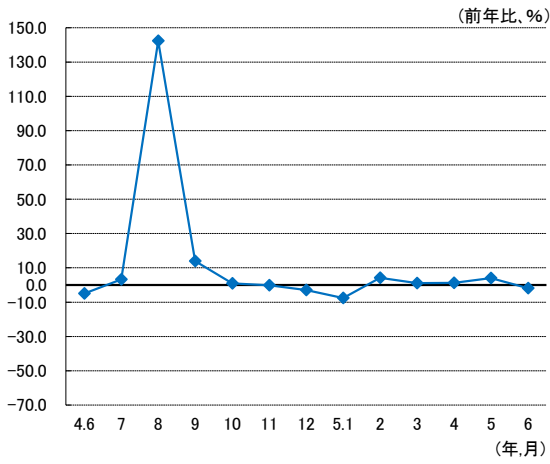
(単位:千人)



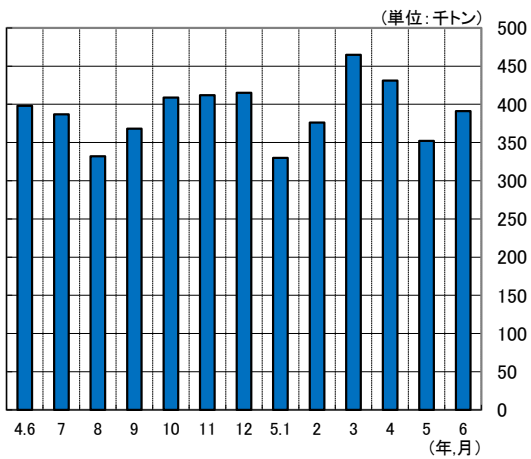
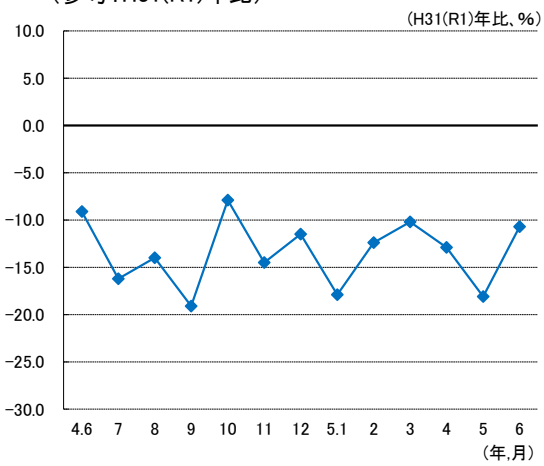
(単位:千人)



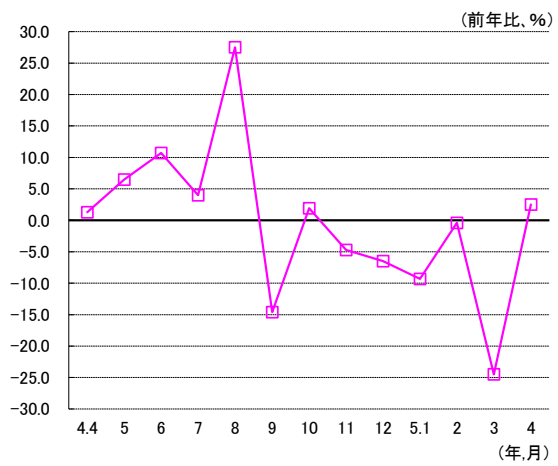
鉄道(コンテナ)《物資輸送量》



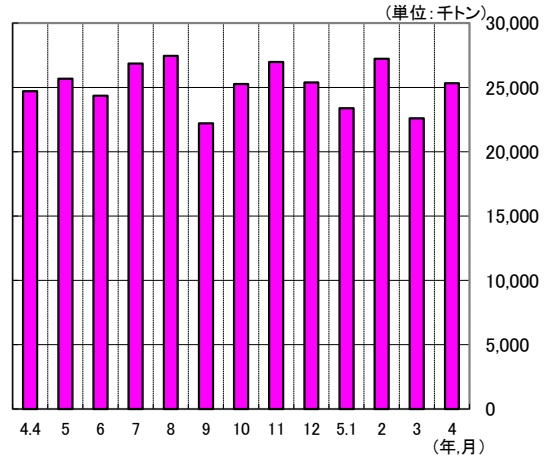
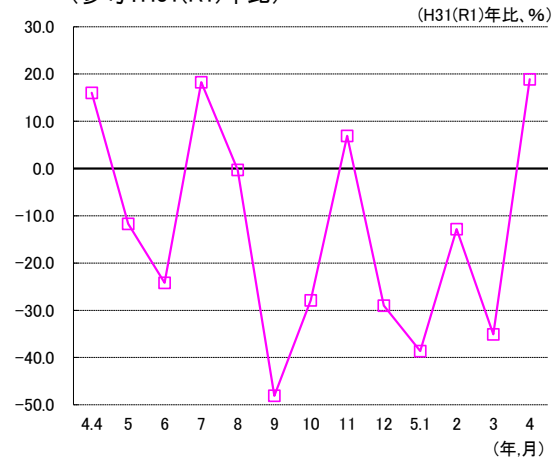
(参考: H31(R1)年比)



トラック(一般貨物)《物資輸送量》



(参考: H31(R1)年比)

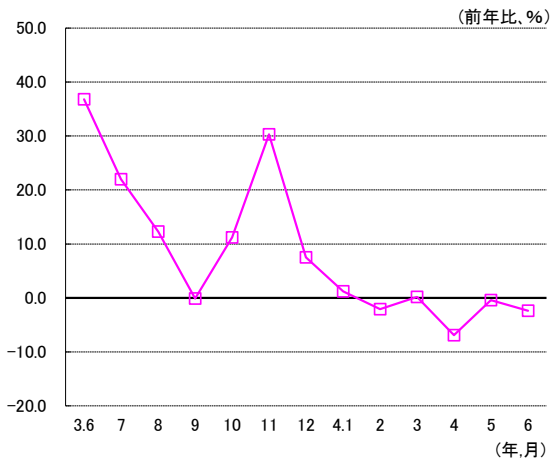


※従前データの引用元「管内一般貨物トラック輸送状況報告書」が廃止され、R4.11月公表分から以下のとおり変更したことに伴い、トラック(一般貨物)の実績は、2か月遅れになります。

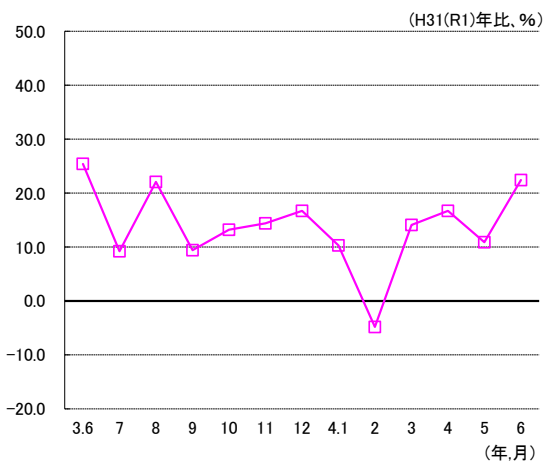
【新データ元】(自動車輸送統計調査 自動車輸送統計月報)

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600330&survey=%E8%87%A>

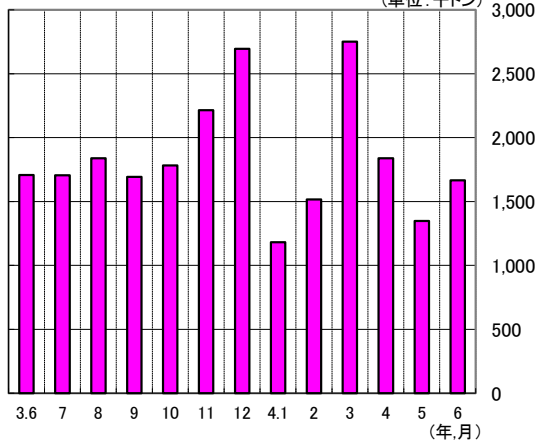
【参考:従前データ】トラック(一般貨物)《物資輸送量》



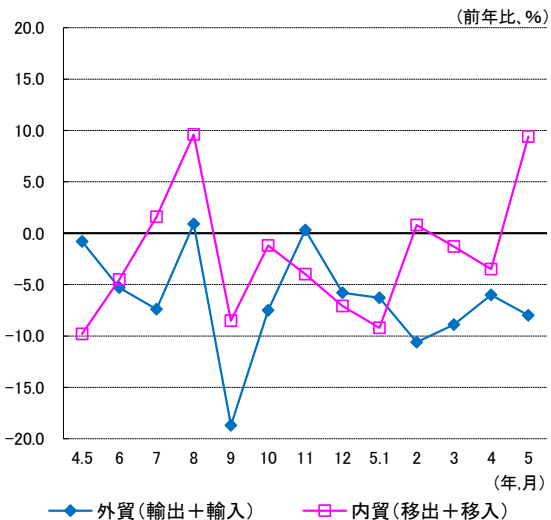
(参考: H31(R1)年比)



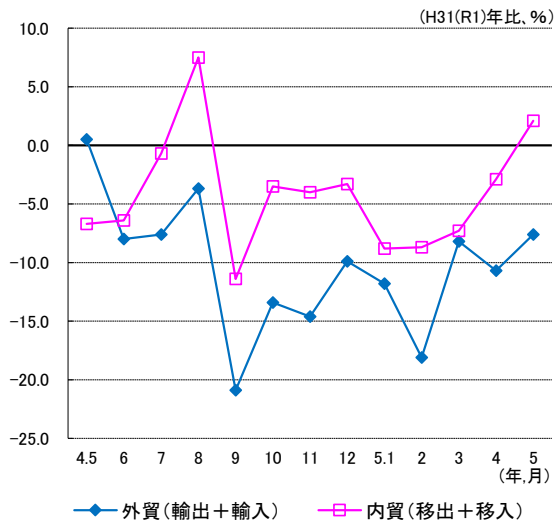
(単位:千トン)



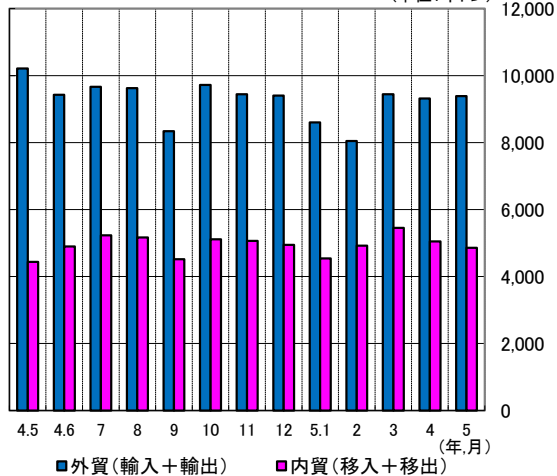
海上貨物《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》



(参考: H31(R1)年比)



(単位:千トン)

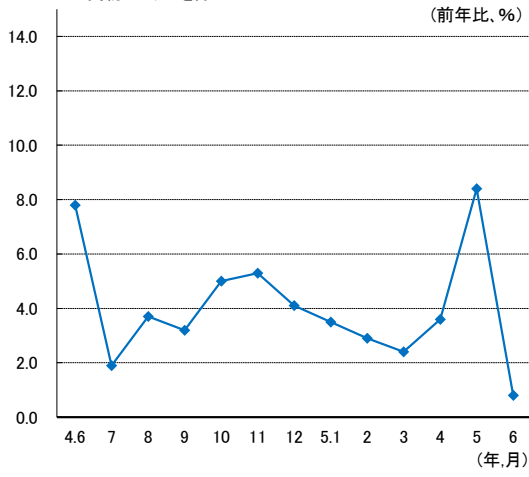


※指定港湾: 港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州運輸局管内では、以下の23港湾。

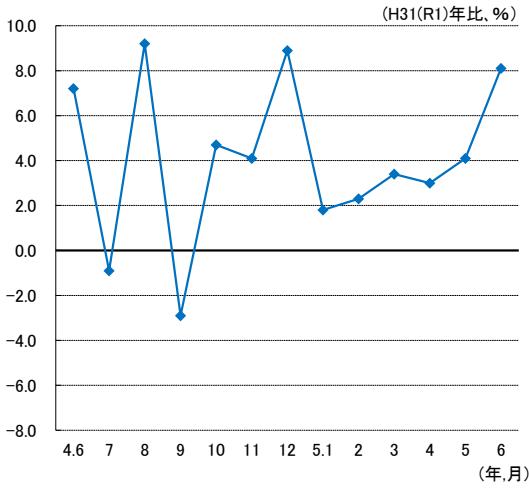
関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里
臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

長距離フェリー〈トラック航送台数〉

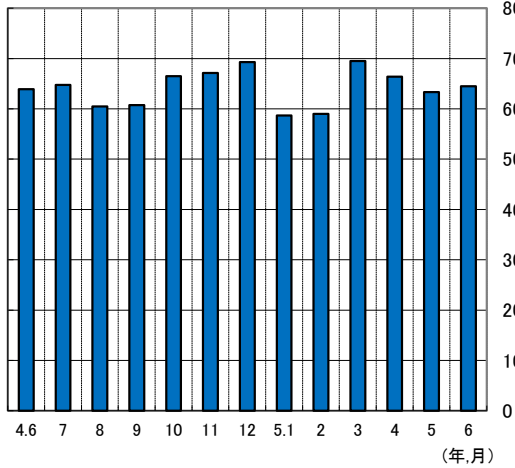
※貨物フェリーを除く



(参考: H31(R1)年比)

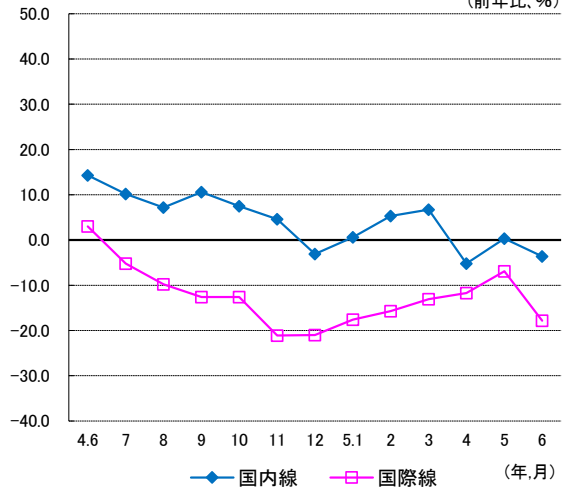


(単位: 百台)

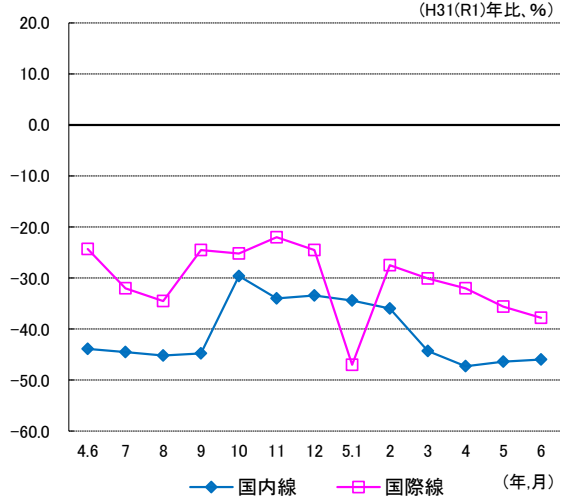


航空貨物〈輸送量〉

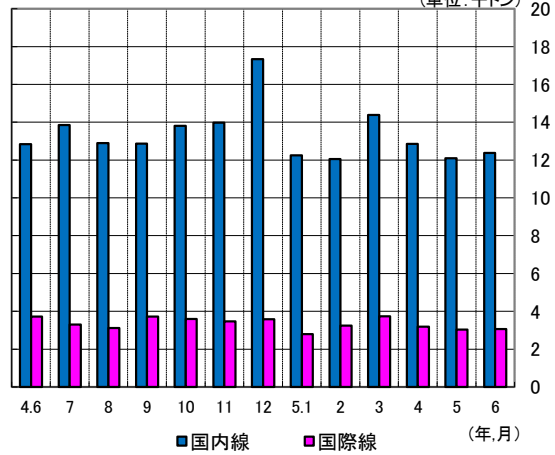
(前年比,%)



(参考: H31(R1)年比)

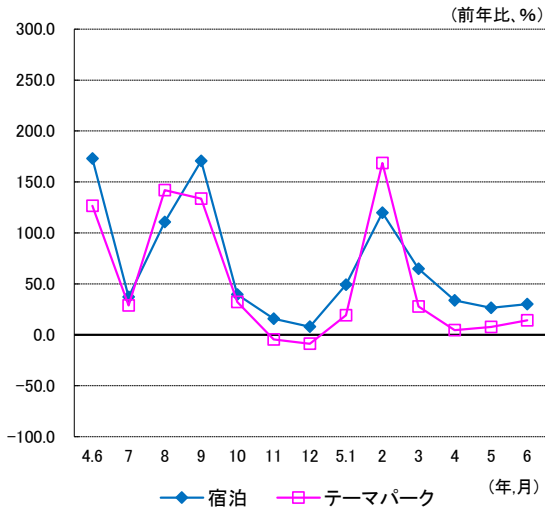


(単位: 千トン)

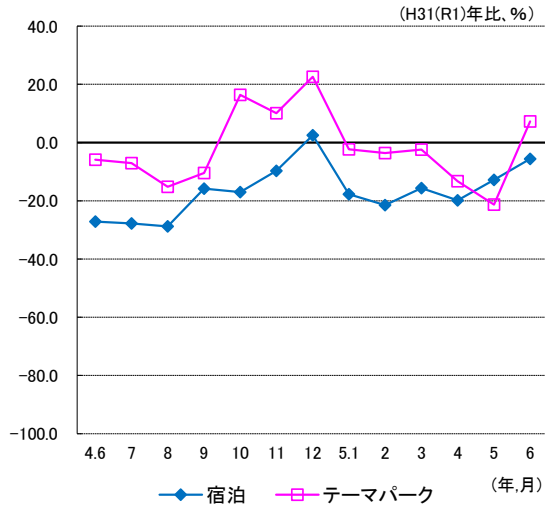


観光

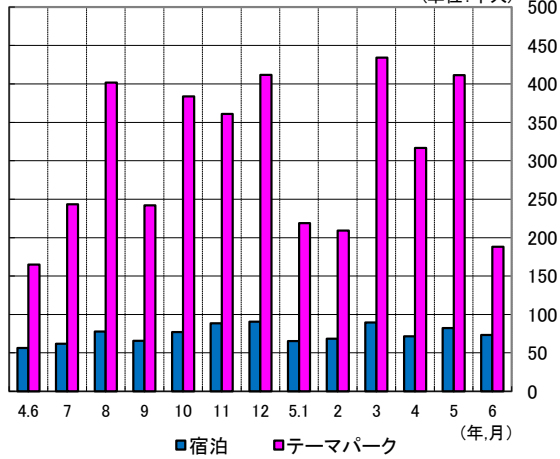
観光《宿泊・入場者数》



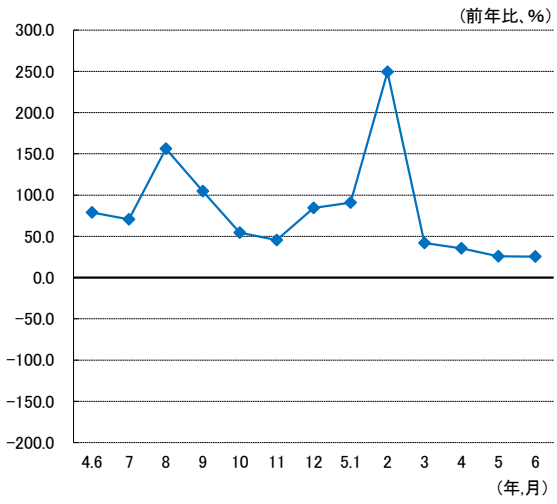
(参考: H31(R1)年比)



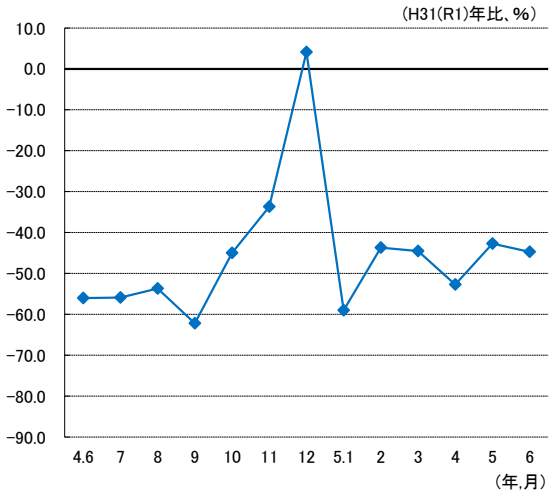
(単位: 千人)



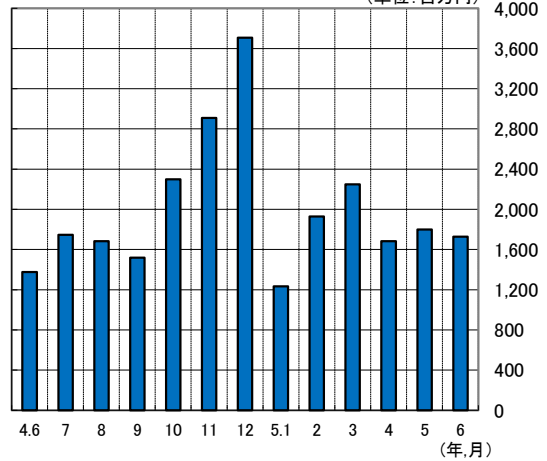
旅行業(国内)《取扱額》



(参考: H31(R1)年比)

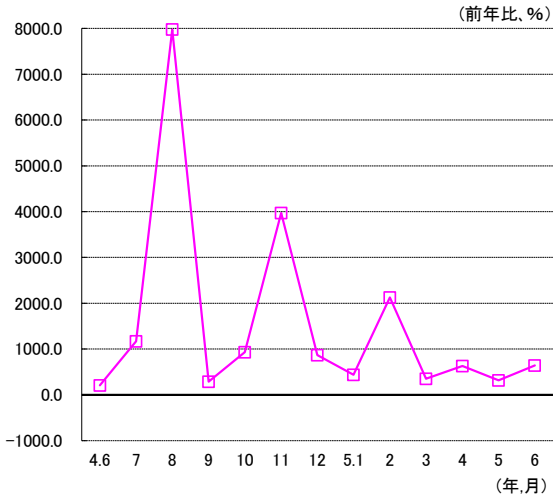


(単位: 百万円)

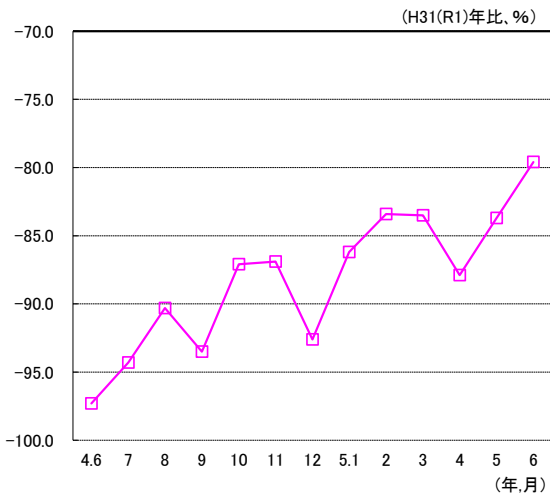


その他

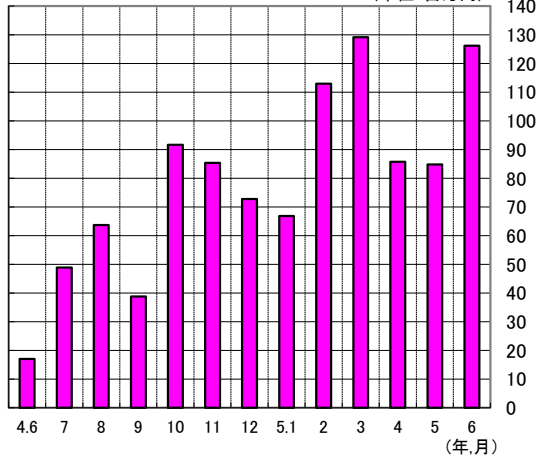
旅行業(海外)《取扱額》



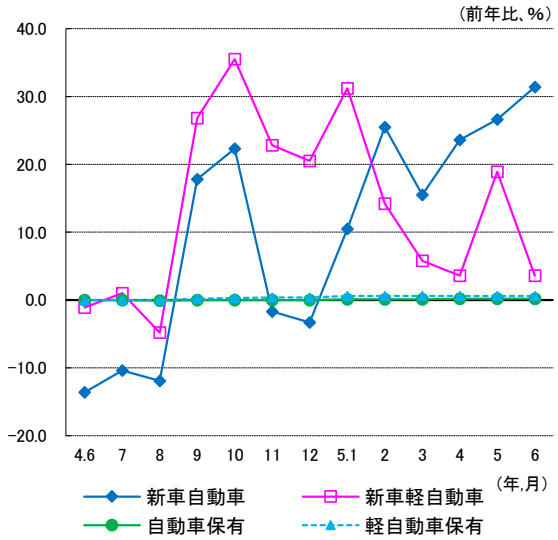
(参考:H31(R1)年比)



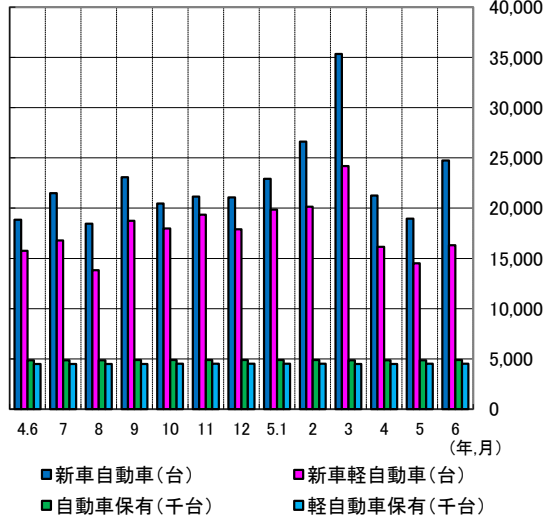
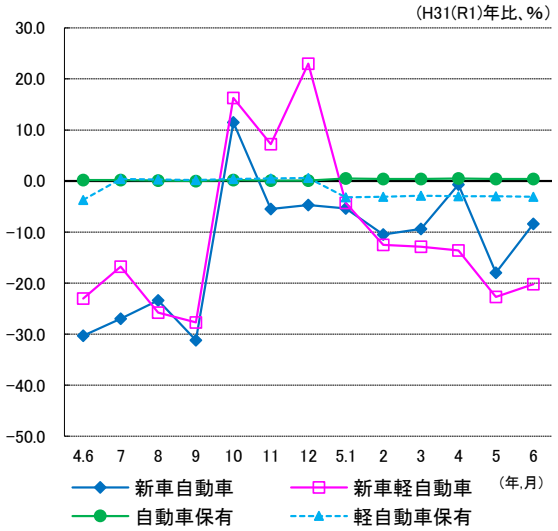
(単位:百万円)



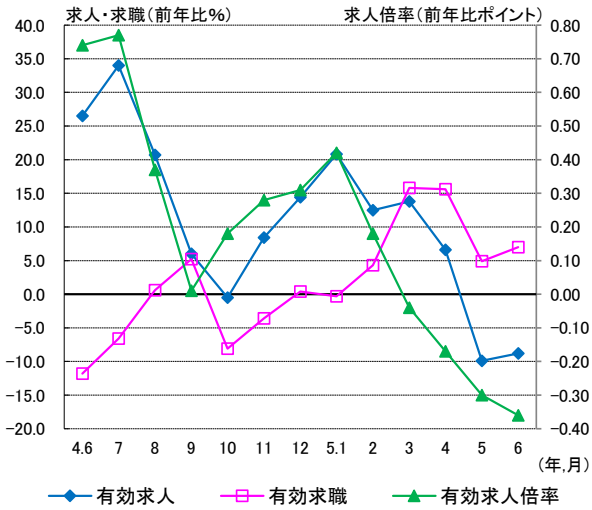
自動車の新車・保有《登録・届出台数・保有台数》



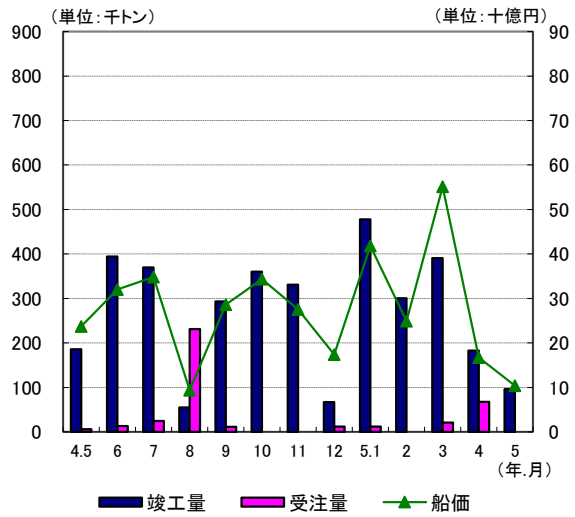
(参考:H31(R1)年比)



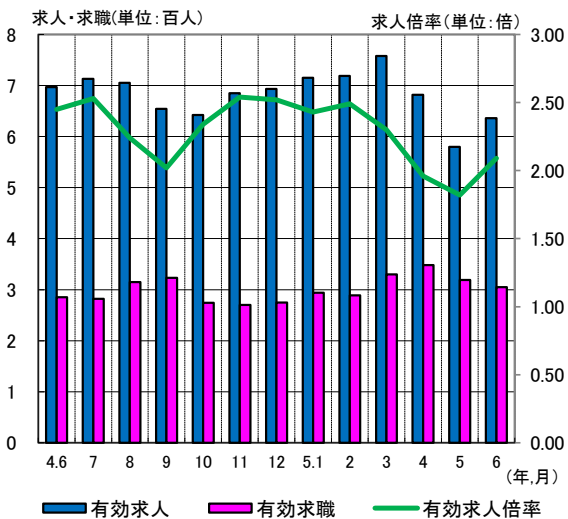
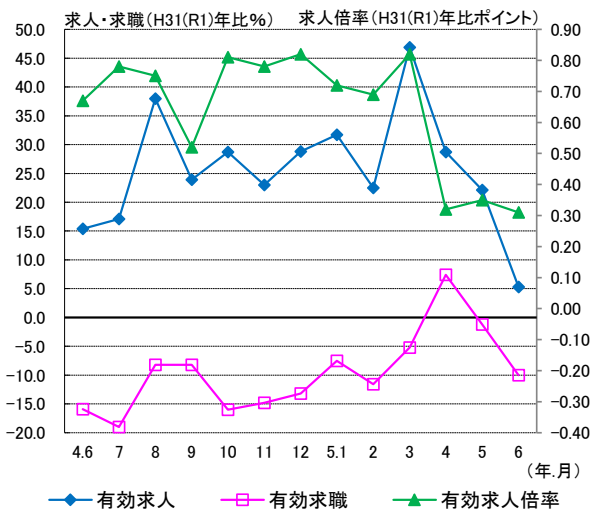
船員《有効求人・有効求職数》



造船《竣工量・受注量・竣工船価》



(参考: H31(R1)年比)



I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
JR九州(全線)	26,616	25,116	28,270	6.0	(令和元年同月比は7.8%マイナス)
JR九州(新幹線)	1,205	828	1,239	45.5	全国旅行支援の実施による増加 ※R4.9より西九州新幹線を含む。(内訳:179千人) (令和元年同月比は5.4%プラス)
JR西日本(新幹線)	1,461	1,152	1,706	26.8	全国旅行支援の実施による増加 (令和元年同月比は6.8%マイナス)
☆ 民間鉄道	23,619	20,591	24,287	14.7	全国旅行支援の実施による増加 (令和元年同月比は4.7%マイナス)
路面電車	2,973	2,636	3,121	12.8	全国旅行支援の実施による増加 (令和元年同月比は6.5%マイナス)

バ ス	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
☆ 乗合バス	22,444	22,557	24,214	△ 0.5	(令和元年同月比は11.8%マイナス)
☆ 貸切バス	194	190	209	2.0	(令和元年同月比は39.4%マイナス)
☆ 高速バス	480	391	534	22.7	水際対策緩和によるインバウンド利用の増加 (令和元年同月比は31.9%マイナス)

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
福岡県内	4,334	4,296	4,300	0.9	(令和元年同月比は24.7%マイナス)

旅客船	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
長距離航路	102	84	157	21.4	対前年同月比は1年9か月連続のプラス 令和3年7月1日より東京九州フェリー株式会社が就航し、調査対象事業者1社増加。(令和元同月比は0.3%マイナス)
☆ 離島航路	217	185	272	17.3	対前年同月比は6か月連続のプラス 対令和元年同月比は1年6か月連続のマイナス (令和元年同月比は14.6%マイナス)
海上横断ハイウェイ航路	459	418	608	9.8	対前年同月比は1年4か月連続のプラス 対令和元年同月比は1年6か月連続のマイナス (令和元年同月比は20.5%マイナス)
外航旅客船	42	0	39	皆増	令和4年11月4日以降、水際対策の見直し・緩和により順次旅客輸送再開 (令和元年同月比は53.1%マイナス)

航空	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
国内線	2,688	2,008	3,008	33.9	全国旅行支援の実施による増加。 (令和元年同月比は6.3%マイナス)
国際線	532	14	485	3,774.6	入国制限の撤廃による増加。 (令和元年同月比は22.4%マイナス)

II 物流

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、20%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

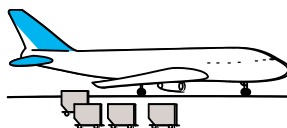
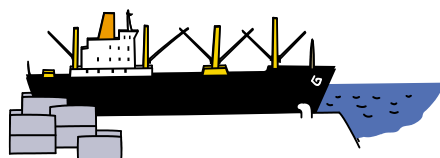
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
車扱	1.73	2.78	2.43	△ 37.8	
コンテナ	391	398	352	△ 1.8	(令和元年同月比は10.7%マイナス)

トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
☆ 特別積合せ	164	168	146	△ 2.3	
一般貨物	25,318	24,697	22,595	2.5	(平成31年同月比は18.9%プラス)

海上貨物 (港湾運送)	船舶積卸し実績(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年5月	前年同月	先月		
☆ 外 貿	9,390	10,211	9,312	△ 8.0	(令和元年同月比は7.6%マイナス)
☆ 内 貿	4,857	4,438	5,052	9.4	(令和元年同月比は2.1%プラス)

長距離フェリー	航送台数			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	64,465	63,929	63,348	0.8	対前年同月比は2年4か月連続のプラス 対令和元年同月比は9か月連続のプラス (令和元年同月比は8.1%プラス)

航空貨物	取扱トン数			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
国内線	12,375	12,840	12,097	△ 3.6	(令和元年同月比は46.0%マイナス)
国際線	3,055	3,717	3,026	△ 17.8	(令和元年同月比は37.8%マイナス)



Ⅲ 観光

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

観光	宿泊・入場者数(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
☆ 宿泊	73	56	82	30.1	全国旅行支援による国内宿泊客の伸びに加え、水際対策の緩和によるインバウンド旅行の再開による外国人旅行者数の伸びにより、増加となった。 (令和元年同月比は5.6%マイナス)
☆ テーマパーク	188	165	411	14.1	イベントの開催や、全国旅行支援を利用した旅行者の伸びによる増加。 (令和元年同月比は7.3%プラス)

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
☆ 国内旅行	1,728	1,378	1,799	25.4	全国旅行支援を適用した企画商品(個人旅行)取扱額の伸びにより増加した。 (令和元年同月比は44.7%マイナス)
☆ 海外旅行	126	17	85	643.2	水際対策の緩和により団体旅行等取扱額が大幅に増加した。 (令和元年同月比は79.6%マイナス)

Ⅳ 自動車登録・保有

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
(自動車)新車登録(台)	24,751	18,840	18,960	31.4	対令和元年度比は8か月連続のマイナス (令和元年同月比は8.4%マイナス)
(軽自動車)新車届出(台)	16,313	15,743	14,503	3.6	対前年同月比は10か月連続のプラス (令和元年同月比は20.2%マイナス)
自動車保有(千台)	4,881	4,870	4,876	0.2	(令和元年同月比は0.4%プラス)
軽自動車保有(千台)	4,519	4,490	4,513	0.6	令和元年7月からの軽二輪の届出事務電算化に伴い現在精査中であるため、軽二輪を除いた値を計上。 (令和元年同月比は3.1%マイナス)

Ⅴ 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年6月	前年同月	先月		
有効求人数	636	697	580	△ 8.8	有効求人倍率2.09倍。 (前年同月比は0.36ポイントマイナス) (令和元年同月比は0.31ポイントプラス)
有効求職者数	305	285	319	7.0	有効求人数(令和元年同月比は5.3%プラス) 有効求職者数(令和元年同月比は10.0%マイナス)

Ⅵ 造船

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

造船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比 (%)	特記事項
	5年5月	前年同月	先月		
☆ 竣工量	96,294	185,916	182,893	△ 48.2	
☆ 受注量	0	5,800	67,800	△ 100.0	
☆ 竣工船価	10,419	23,723	16,740	△ 56.1	

統計データ

I 旅客 1 鉄軌道輸送

年 月	鉄 道									
	JR西日本・新幹線 博多駅～小倉駅発着		JR九州・全線		JR九州・新幹線		民間鉄道		路面電車	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	10,799	△ 49.4	264,584	△ 23.1	8,063	△ 45.2	215,914	△ 27.2	27,195	△ 31.1
3年計	10,230	△ 5.3	266,026	0.5	7,869	△ 2.4	213,564	△ 1.1	27,213	0.1
4年計	14,831	45.0	287,551	8.1	10,743	36.5	238,859	11.8	30,527	12.2
6月	1,152	82.6	25,116	11.2	828	44.0	20,591	18.3	2,636	16.1
7月	1,221	36.3	24,884	6.1	884	21.6	20,597	9.3	2,634	4.9
8月	1,375	74.9	24,093	17.1	826	50.7	19,779	18.6	2,551	27.3
9月	1,228	91.9	24,121	14.3	973	77.6	19,838	20.6	2,501	23.0
10月	1,522	45.8	26,143	9.1	1,251	60.2	21,622	12.6	2,915	16.0
11月	1,590	25.9	25,655	6.0	1,222	40.3	21,311	8.1	2,876	10.4
12月	1,664	13.0	24,482	3.0	1,212	33.9	21,814	6.4	2,879	4.6
5年1月	1,368	45.7	24,868	10.8	1,111	79.5	20,853	15.3	2,571	25.2
2月	1,343	114.5	21,383	21.8	1,089	120.0	19,949	27.0	2,590	47.5
3月	1,817	64.0	24,477	12.7	1,313	68.5	22,232	19.3	3,055	23.0
4月	1,470	30.6	26,898	8.4	1,267	53.9	23,204	16.4	2,972	17.1
5月	1,706	33.3	28,270	6.5	1,239	49.1	24,287	16.0	3,121	15.5
6月	1,461	26.8	26,616	6.0	1,205	45.5	23,619	14.7	2,973	12.8
備考	JR西日本・福岡支社 管内の輸送人員		JR九州の全線 (新幹線含む)		JR九州の新幹線		管内A主要 3社の合計値		管内A 3社の合計値	
担当部課	鉄 道 部 計 画 課									

2 バス輸送

年 月	バ ス					
	乗合バス		貸切バス		高速バス	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	264,480	△ 20.8	1,958	△ 50.4	4,301	△ 52.3
3年計	254,312	△ 3.8	1,924	△ 1.7	3,732	△ 13.2
4年計	260,874	2.6	2,037	5.9	4,777	28.0
6月	22,557	5.4	190	21.2	391	48.8
7月	22,800	0.9	161	△ 5.3	392	17.7
8月	21,679	7.0	120	13.2	423	57.2
9月	21,091	5.7	159	44.5	390	48.9
10月	23,298	2.5	222	6.2	459	24.1
11月	22,848	2.9	247	1.2	474	16.7
12月	22,371	△ 2.0	193	△ 17.2	475	4.6
5年1月	21,250	6.3	122	2.5	434	23.6
2月	20,073	16.3	169	37.4	454	94.0
3月	23,642	6.2	173	12.7	565	42.6
4月	22,567	1.8	179	1.9	485	29.4
5月	24,214	7.3	209	20.1	534	28.1
6月	22,444	△ 0.5	194	2.0	480	22.7
備考	管内A主要9社の合計値		管内A主要9社の合計値		管内A主要8社の合計値	
担当部課	自動車交通部旅客第一課					

3 タクシー

年 月	タクシー		
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	実車率 (%)
2年計	46,239	△ 35.0	37.0
3年計	41,933	△ 9.3	36.9
4年計	49,263	17.5	40.7
6月	4,296	47.7	40.9
7月	4,480	10.3	41.9
8月	4,371	35.4	41.5
9月	4,129	46.8	41.5
10月	4,378	7.3	42.2
11月	4,351	1.8	43.0
12月	4,839	△ 2.9	45.0
5年1月	4,192	18.5	42.2
2月	4,016	48.5	42.6
3月	4,490	13.5	43.4
4月	4,213	2.1	42.6
5月	4,300	5.1	42.5
6月	4,334	0.9	43.3
備考	福岡県内事業者の合計値		

4 旅 客 船 輸 送

年 月	国 内 フェ リ ー						外 航 旅 客 船			
	長 距 離 航 路		離 島 航 路		海上横断ハイウェイ航路		輸 送 人 員 (人)			前年同月比 (%)
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	日本人	外国人	合 計	
2年計	822	△ 51.5	1,990	△ 40.9	5,233	△ 32.5	14,494	43,290	57,784	△ 93.3
3年計	864	5.1	1,895	△ 4.8	5,044	△ 3.6	0	0	0	△ 100.0
4年計	1,291	49.4	2,299	21.3	5,666	12.3	2,308	2,659	4,967	皆増
6月	84	82.6	185	44.5	418	13.3	0	0	0	0.0
7月	103	28.8	216	8.0	447	0.2	0	0	0	0.0
8月	150	61.3	270	58.8	544	37.0	0	0	0	0.0
9月	88	49.2	160	44.1	418	16.4	0	0	0	0.0
10月	120	44.6	232	18.4	542	18.9	0	0	0	0.0
11月	139	41.8	236	5.4	543	4.0	1,534	330	1,864	皆増
12月	131	23.6	202	△ 6.5	537	1.9	774	2,329	3,103	皆増
5年1月	107	25.9	168	15.1	480	12.4	2,038	9,074	11,112	皆増
2月	97	83.0	172	104.8	452	44.4	1,667	15,906	17,573	皆増
3月	182	56.9	241	37.7	592	27.6	6,372	15,002	21,374	皆増
4月	136	29.5	213	23.1	526	18.7	4,504	24,020	28,524	皆増
5月	157	34.2	272	23.6	608	6.7	8,358	30,561	38,919	皆増
6月	102	21.4	217	17.3	459	9.8	6,343	35,889	42,232	皆増
備考	管内Bにおける関東・関西 方面 長距離事業者6社9 航路の合計値		管内B主要12社16航路 の合計値		管内B6社6航路の 合計値		管内B5事業者5航路の合計値			
担当部課	海 事 振 興 部 旅 客 課									

注1) 海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。

注2) 外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

注3) 長距離航路 東京九州フェリー株式会社、令和3年7月1日より就航。事業者5社8航路から6社9航路へ。

5 航 空 輸 送

年 月	航 空			
	国 内 路 線		国 際 路 線	
	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	16,806	△ 55.5	999	△ 87.1
3年計	15,726	△ 6.4	22	△ 97.8
4年計	26,998	71.7	935	4167.8
6月	2,008	125.1	14	835.1
7月	2,340	74.1	28	1798.5
8月	2,693	94.0	41	2980.9
9月	2,236	118.6	40	2435.4
10月	2,817	72.2	116	6404.4
11月	3,007	39.6	270	11254.8
12月	2,956	24.6	394	13509.2
5年1月	2,628	51.9	446	17756.3
2月	2,709	155.6	438	15492.3
3月	3,257	63.2	490	9419.4
4月	2,688	38.2	472	4438.3
5月	3,008	36.1	485	3984.6
6月	2,688	33.9	532	3774.6
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大 阪 航 空 局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

Ⅱ 物 流

1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道					
	車 扱 い		コ ン テ ナ		合 計	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	32.60	8.3	4,883	△ 9.7	4,916	△ 9.6
3年計	26.09	△ 20.0	4,556	△ 6.7	4,582	△ 6.8
4年計	26.86	3.0	4,663	2.3	4,690	2.4
6月	2.78	△ 29.4	398	△ 5.0	401	△ 5.2
7月	3.08	111.0	387	3.2	390	3.6
8月	2.87	4,000.0	332	142.3	335	144.3
9月	1.91	△ 36.5	368	13.9	370	13.5
10月	2.14	△ 8.9	409	1.0	411	0.9
11月	1.48	△ 16.4	412	△ 0.2	413	△ 0.3
12月	0.63	△ 71.1	415	△ 3.0	411	△ 3.4
5年1月	1.37	△ 11.6	330	△ 7.6	331	△ 7.6
2月	1.42	△ 5.3	376	4.2	377	4.1
3月	1.48	△ 42.9	465	1.1	466	0.8
4月	3.08	△ 5.8	431	1.2	434	1.1
5月	2.43	△ 20.6	352	4.1	354	3.9
6月	1.73	△ 37.8	391	△ 1.8	393	△ 2.0
備考						
担当部課	鉄 道 部 計 画 課					

2 貨物自動車輸送

年月	貨物自動車			
	特別積合せ		一般貨物	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	1,963	△ 4.1	324,645	△ 13.6
3年計	1,964	0.0	303,550	△ 6.5
4年計	1,977	0.7	311,828	2.7
4月	175	△ 1.8	24,697	1.3
5月	147	4.3	25,673	6.5
6月	168	0.7	24,344	10.7
7月	169	△ 1.0	26,844	4.0
8月	155	5.7	27,444	27.5
9月	163	0.8	22,197	△ 14.6
10月	162	△ 4.2	25,256	1.9
11月	174	0.0	26,981	△ 4.7
12月	178	2.3	25,382	△ 6.5
5年1月	144	△ 17.3	23,382	△ 9.3
2月	153	2.0	27,219	△ 0.4
3月	181	18.4	22,595	△ 24.5
4月	171	△ 6.5	25,318	2.5
5月	146	△ 0.6		
6月	164	△ 2.3		
備考	管内A主要 2社の合計値			
担当部課	自動車交通部貨物課			

3 海上貨物

(1) 港湾運送

年月	船舶積卸し実績					
	外貿船舶取扱量		内貿船舶取扱量		合計	
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	114,571	△ 7.9	56,394	△ 9.5	170,965	△ 7.2
3年計	121,250	5.8	61,427	8.9	182,677	6.9
4年計	114,290	△ 5.7	60,027	△ 2.3	174,317	△ 4.6
5月	10,211	△ 0.8	4,438	△ 9.8	14,649	△ 3.7
6月	9,425	△ 5.3	4,900	△ 4.5	14,325	△ 5.0
7月	9,662	△ 7.4	5,231	1.6	14,893	△ 4.4
8月	9,624	0.9	5,167	9.6	14,791	3.8
9月	8,338	△ 18.7	4,518	△ 8.5	12,856	△ 15.4
10月	9,723	△ 7.5	5,110	△ 1.2	14,833	△ 5.4
11月	9,446	0.3	5,064	△ 1.9	14,510	△ 0.5
12月	9,404	△ 5.8	4,948	△ 7.1	14,352	△ 6.3
5年1月	8,599	△ 6.3	4,542	△ 9.2	13,141	△ 7.4
2月	8,045	△ 10.6	4,925	0.8	12,970	△ 6.6
3月	9,446	△ 8.9	5,455	△ 1.3	14,901	△ 6.3
4月	9,312	△ 6.0	5,052	△ 3.5	14,364	△ 5.1
5月	9,390	△ 8.0	4,857	9.4	14,247	△ 2.7
備考						
担当部課	海事振興部港運課					

指定港湾・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・荻田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(2) コンテナ荷役

年月	船舶積卸し実績					
	外貨コンテナ 23指定港の合計量		内貨コンテナ 23指定港の合計量		合計	
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	46,471	△ 9.8	6,732	△ 3.3	53,203	△ 9.0
3年計	45,843	△ 1.4	6,911	2.7	52,754	△ 0.8
4年計	43,369	△ 5.4	7,407	7.2	50,776	△ 3.7
5月	3,622	△ 8.8	565	8.2	4,187	△ 6.8
6月	3,727	△ 1.7	607	1.8	4,334	△ 1.2
7月	3,730	1.6	660	14.0	4,390	3.3
8月	3,725	11.1	615	7.5	4,340	10.6
9月	3,315	△ 11.3	554	△ 0.5	3,869	△ 9.9
10月	3,905	2.6	592	△ 3.0	4,497	1.8
11月	3,691	0.5	610	2.9	4,301	0.9
12月	3,487	△ 7.6	614	△ 3.9	4,101	△ 7.1
5年1月	3,274	△ 8.1	548	1.5	3,822	△ 6.8
2月	3,287	1.6	504	△ 7.2	3,791	0.4
3月	3,878	3.4	559	△ 12.4	4,437	1.1
4月	3,596	△ 0.7	565	△ 35.0	4,161	△ 7.3
5月	3,701	2.2	547	△ 3.2	4,248	1.5
備考						
担当部課	海事振興部港運課					

指定港湾・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。
 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(3)トラック航送台数

年月	国内フェリー 長距離フェリー	
	トラック航送台数 (台)	前年同月比 (%)
2年計	679,468	△ 8.5
3年計	725,097	6.7
4年計	757,253	4.4
6月	63,929	7.8
7月	64,773	1.9
8月	60,476	3.7
9月	60,740	3.2
10月	66,510	5.0
11月	67,110	5.3
12月	69,283	4.1
5年1月	58,673	3.5
2月	58,992	2.9
3月	69,475	2.4
4月	66,390	3.6
5月	63,348	8.4
6月	64,465	0.8
備考	管内Bにおける関東・関西方面長距離事業者6社9航路の合計値	
担当部課	海事振興部旅客課	

(注) 貨物フェリーを除く。

(注) 東京九州フェリー、令和3年7月1日より就航。

4 航 空 輸 送

年 月	航		空	
	国内線(発着貨物)		国際線(発着貨物)	
	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)
2年計	163,695	△ 39.8	36,460	△ 37.0
3年計	147,058	△ 10.2	45,995	26.2
4年計	160,262	9.0	42,882	△ 6.8
6月	12,840	14.3	3,717	3.0
7月	13,846	10.2	3,298	△ 5.2
8月	12,888	7.2	3,111	△ 9.8
9月	12,872	10.6	3,718	△ 12.6
10月	13,802	7.5	3,600	△ 12.6
11月	13,981	4.6	3,467	△ 21.1
12月	17,327	△ 3.1	3,580	△ 21.0
5年1月	12,249	0.6	2,795	△ 17.6
2月	12,047	5.3	3,248	△ 15.7
3月	14,381	6.7	3,731	△ 13.1
4月	12,855	△ 5.2	3,181	△ 11.7
5月	12,097	0.3	3,026	△ 6.9
6月	12,375	△ 3.6	3,055	△ 17.8
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大阪航空局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島島の空港である。

Ⅲ 観 光 ・ そ の 他

1 観 光

(1) ホテル・旅館宿泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同月比 (%)	ホ テ ル	旅 館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
2年計	536	△ 50.7	41.4	15.5
3年計	480	△ 10.5	36.7	12.7
4年計	766	59.7	59.0	20.8
6月	56	172.9	55.0	18.7
7月	62	37.3	57.0	19.2
8月	78	110.6	61.6	27.4
9月	66	167.6	64.6	19.1
10月	77	39.5	71.1	24.7
11月	89	15.8	82.1	29.8
12月	91	7.9	80.2	27.6
5年1月	66	49.1	64.1	14.2
2月	69	119.9	76.8	18.3
3月	90	64.7	84.0	22.9
4月	72	33.8	73.0	14.8
5月	82	26.4	70.5	24.1
6月	73	30.1	70.5	19.2
備考	管内A主要 16社の合計値			
担当部課	観光部観光企画課			

(2) テーマパーク入場者

年 月	テ ィ マ パ ー ク 入 場 者	
	入場者数 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	2,032	△ 48.5
3年計	2,352	15.7
4年計	3,495	48.6
6月	165	126.6
7月	244	28.8
8月	402	142.1
9月	242	133.7
10月	384	32.3
11月	361	△ 4.5
12月	412	△ 8.8
5年1月	219	19.1
2月	209	168.6
3月	434	27.8
4月	317	4.7
5月	411	7.6
6月	188	14.1
備考	管内A主要 3施設の合計値	
担当部課	観光部観光企画課	

(注) ホテル及び旅館の稼働率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

(3) 旅 行 業

年 月	旅 行 業					
	国 内 旅 行		海 外 旅 行		合 計	
	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	15,141	△ 65.6	1,038	△ 87.4	16,179	△ 69.1
3年計	13,070	△ 13.7	64	△ 93.8	13,135	△ 18.8
4年計	12,490	△ 4.4	62	△ 3.9	12,552	△ 4.4
6月	1,378	79.1	17	209.0	1,394	80.0
7月	1,747	70.5	49	1168.6	1,796	74.6
8月	1,682	156.2	64	7976.9	1,746	165.6
9月	1,520	104.8	39	290.1	1,558	107.3
10月	2,299	54.5	92	932.1	2,391	59.7
11月	2,909	45.4	85	3972.9	2,994	49.5
12月	3,707	84.5	73	865.9	3,780	87.4
5年1月	1,233	90.9	67	437.7	1,300	97.5
2月	1,930	249.3	113	2126.7	2,043	266.4
3月	2,250	41.9	129	352.2	2,379	47.4
4月	1,682	35.6	86	630.0	1,768	41.2
5月	1,799	25.9	85	317.4	1,883	30.0
6月	1,728	25.4	126	643.2	1,854	33.0
備考	管内A主要3社の合計値					
担当部課	観光部観光企画課					

(注) 令和3年10月よりデータ提供事業者4社から3社へ変更となったため、過去データの修正を行った。

IV 自動車登録

1 自動車登録・保有

年 月	自 動 車 登 録				自 動 車 保 有			
	自動車・新車		軽自動車・新車		自動車		軽自動車	
	登録台数 (台)	前年同月比 (%)	届出台数 (台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)
2年計	277,762	△ 11.7	216,203	△ 10.7	4,865	△ 0.1	4,479	△ 2.1
3年計	269,709	△ 2.9	209,704	△ 3.0	4,876	0.2	4,493	0.3
4年計	249,292	△ 7.6	203,729	△ 2.8	4,877	0.0	4,498	0.1
6月	18,840	△ 13.6	15,743	△ 1.1	4,870	△ 0.0	4,490	0.0
7月	21,504	△ 10.4	16,792	1.0	4,875	△ 0.0	4,497	0.0
8月	18,457	△ 11.9	13,830	△ 4.8	4,876	△ 0.1	4,499	0.0
9月	23,068	17.8	18,732	26.8	4,881	0.0	4,506	0.2
10月	20,455	22.3	17,970	35.5	4,881	0.0	4,512	0.3
11月	21,153	△ 1.7	19,349	22.8	4,883	0.0	4,518	0.4
12月	21,066	△ 3.3	17,885	20.5	4,886	△ 0.0	4,523	0.4
5年1月	22,930	10.5	19,856	31.2	4,890	0.1	4,528	0.6
2月	26,633	25.5	20,147	14.2	4,889	0.1	4,528	0.6
3月	35,357	15.5	24,194	5.8	4,872	0.1	4,489	0.6
4月	21,264	23.6	16,150	3.6	4,877	0.2	4,507	0.6
5月	18,960	26.6	14,503	18.9	4,876	0.2	4,513	0.6
6月	24,751	31.4	16,313	3.6	4,881	0.2	4,519	0.6
備考	管内Aの合計値							
担当部課	自動車技術安全部管理課							

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

V 船員雇用情勢
1 求人・求職者数

年 月	船 員 雇 用 情 勢					
	求 人		求 職		有効求人倍率 (A/B)	前年同月比 (ポイント)
	有効求人人数(A) (人)	前年同月比 (%)	有効求職数(B) (人)	前年同月比 (%)		
2年計	517	△ 4.5	335	1.0	1.53	△ 0.10
3年計	565	9.3	314	△ 6.3	1.82	0.28
4年計	664	17.6	291	△ 7.5	2.30	0.00
6月	697	26.5	285	△ 11.8	2.45	0.74
7月	713	34.0	282	△ 6.6	2.53	0.77
8月	705	20.7	315	0.6	2.24	0.37
9月	654	6.0	323	5.2	2.02	0.01
10月	642	△ 0.5	274	△ 8.1	2.34	0.18
11月	685	8.4	270	△ 3.6	2.54	0.28
12月	693	14.4	275	0.4	2.52	0.31
5年1月	715	20.8	294	△ 0.3	2.43	0.42
2月	719	12.5	289	4.3	2.49	0.18
3月	758	13.8	330	15.8	2.30	△ 0.04
4月	682	6.6	348	15.6	1.96	△ 0.17
5月	580	△ 9.9	319	4.9	1.82	△ 0.30
6月	636	△ 8.8	305	7.0	2.09	△ 0.36
備考	管内Bの合計値					
担当部課	海事振興部船員労政課					

(注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造船

年 月	造 船					
	新 造 船					
	竣 工 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	受 注 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	竣工船価 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	4,397,935	△ 11.7	981,119	26.5	422,499	△ 20.0
3年計	3,711,729	△ 15.6	2,099,759	114.0	344,372	△ 18.5
4年計	3,104,309	△ 16.4	504,689	△ 76.0	323,954	△ 5.9
5月	185,916	94.0	5,800	△ 98.2	23,723	103.8
6月	393,992	0.7	13,000	△ 97.9	32,012	△ 7.0
7月	369,494	122.1	24,599	△ 81.3	34,807	183.6
8月	55,186	△ 75.8	231,200	△ 52.3	9,375	△ 63.4
9月	293,409	△ 49.9	11,190	71.9	28,609	△ 27.7
10月	360,185	△ 2.8	0	0.0	34,350	23.3
11月	330,770	9.9	0	△ 100.0	27,560	△ 29.3
12月	66,947	△ 59.2	12,200	149.0	17,398	△ 31.7
5年1月	478,043	79.0	12,200	△ 66.3	41,795	60.4
2月	300,724	75.0	0	△ 100.0	24,929	19.8
3月	390,642	10.2	20,750	△ 65.3	55,101	36.2
4月	182,893	△ 28.2	67,800	1495.3	16,740	△ 41.9
5月	96,294	△ 48.2	0	△ 100.0	10,419	△ 56.1
備考	管内B主要13社の合計値					
担当部課	海事振興部船舶産業課					

～凡 例～

1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 用語の使い分けは、次のとおりである。
「管内A」…福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県
「管内B」…上記九州7県及び山口県西部(下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市)
「前年同月比」…各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。

